

令和6年度 新規採用職員アンケート

令和6年度の新規採用職員にアンケートを行い、志望動機、働いてみた感想、試験対策、これから受験される皆さんへのアドバイスなどを聞きましたので、主なものを紹介します。

1 回答者

令和6年度新規採用職員 115名

2 職種

事務系 1職種（行政事務）

技術系 18職種（電気、機械、建築、総合土木、農業、林業、水産
管理栄養士、心理、薬剤師、化学、獣医師、福祉など）

3 内訳

	新卒	既卒		合計
		社会人経験あり	社会人経験なし	
事務系	25	36	0	61
技術系	31	21	2	54
合計	56	57	2	115

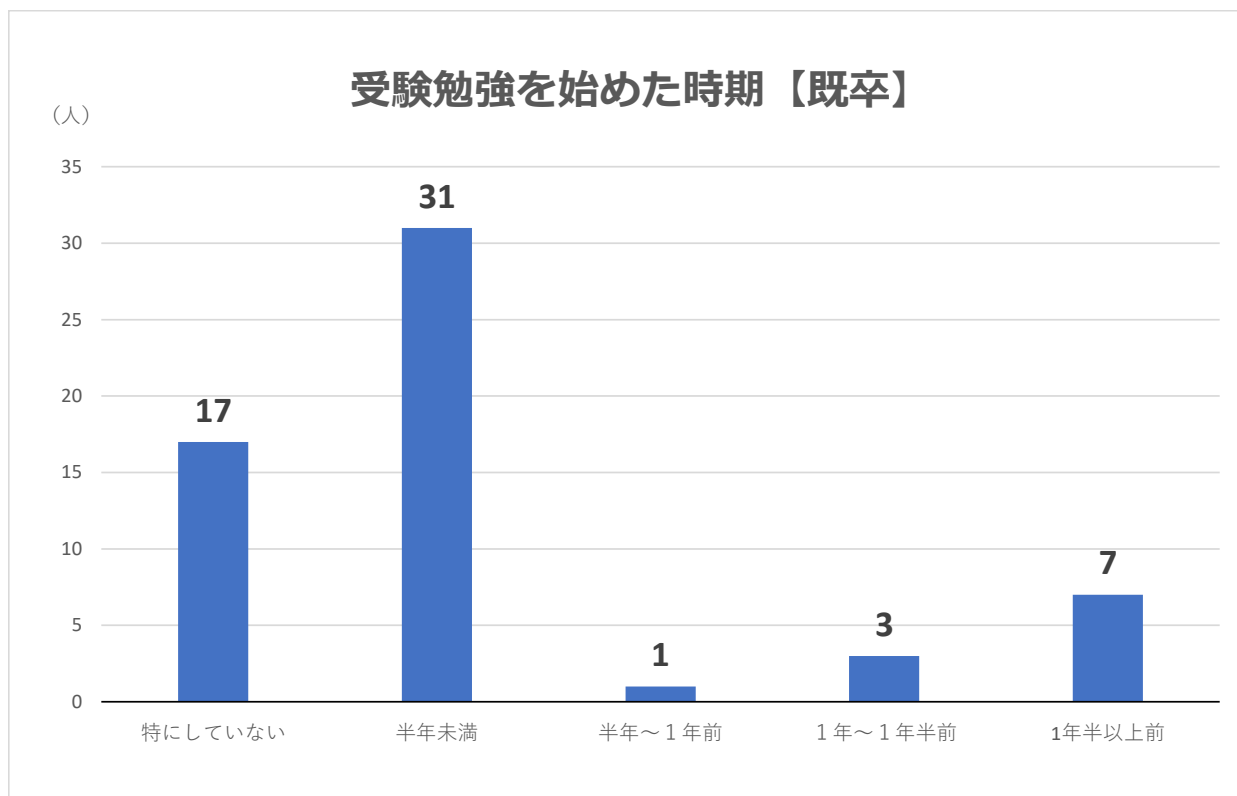
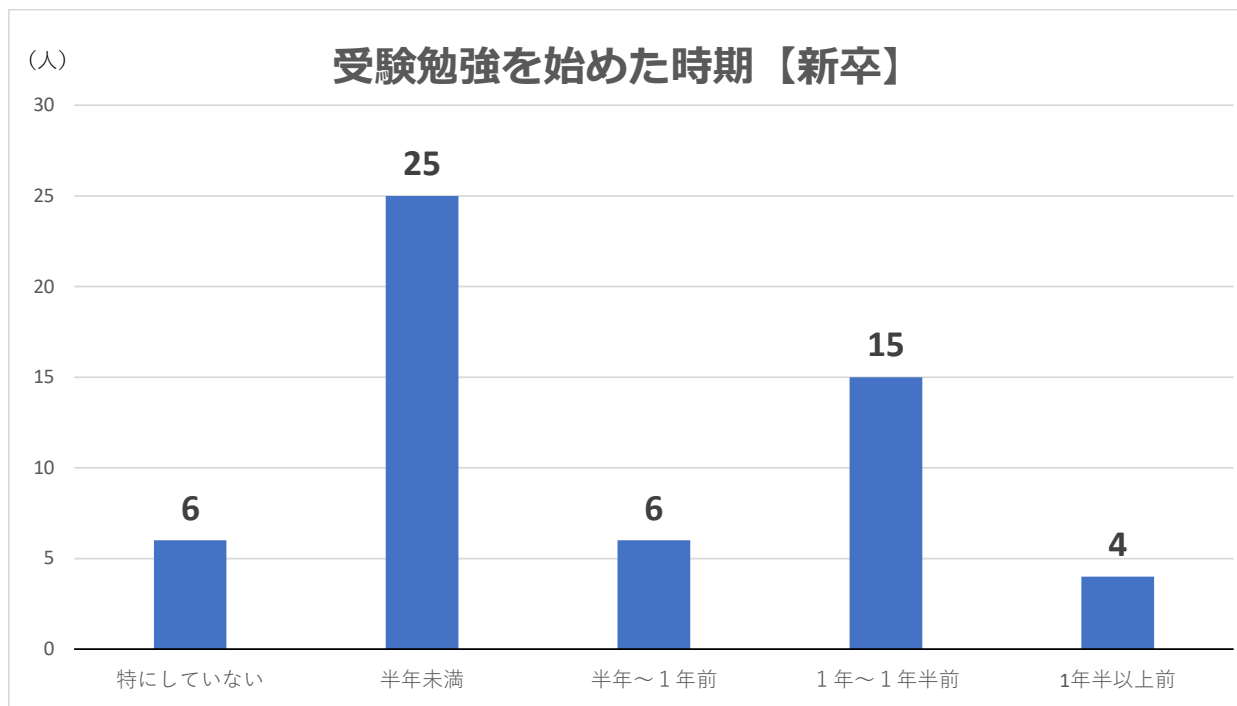
4 質問項目

- Q1. 県職員を目指した理由
- Q2. 受験勉強を始めた時期
- Q3. 徳島県が主催・参加する説明会等への参加経験
- Q4. 採用試験前にやっておけば良かったと思う試験対策
- Q5. 県職員として働いてみた感想
- Q6. 仕事でやりがいを感じたこと
- Q7. 仕事で一番苦労したこと
- Q8. 徳島県職員として働くことを選んで良かったか
- Q9. 職種の魅力
- Q10. これから徳島県職員を目指す人へのメッセージ

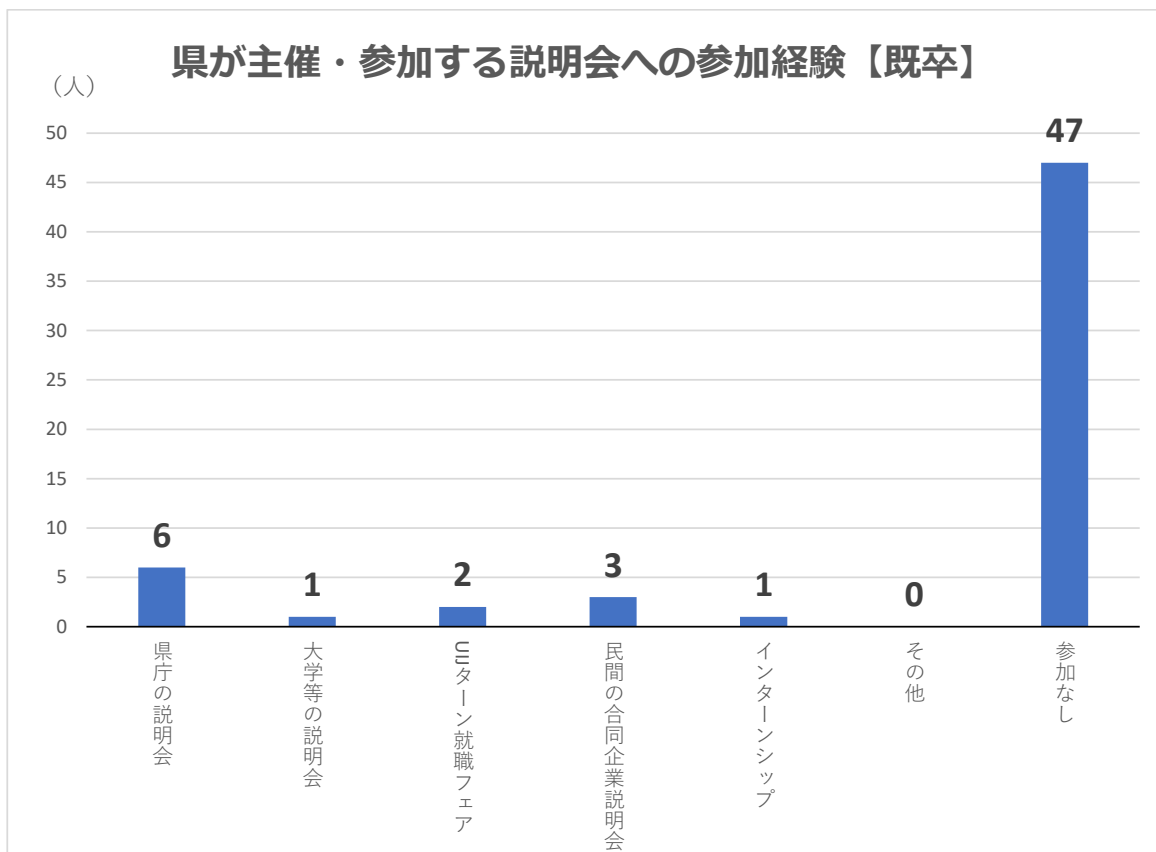
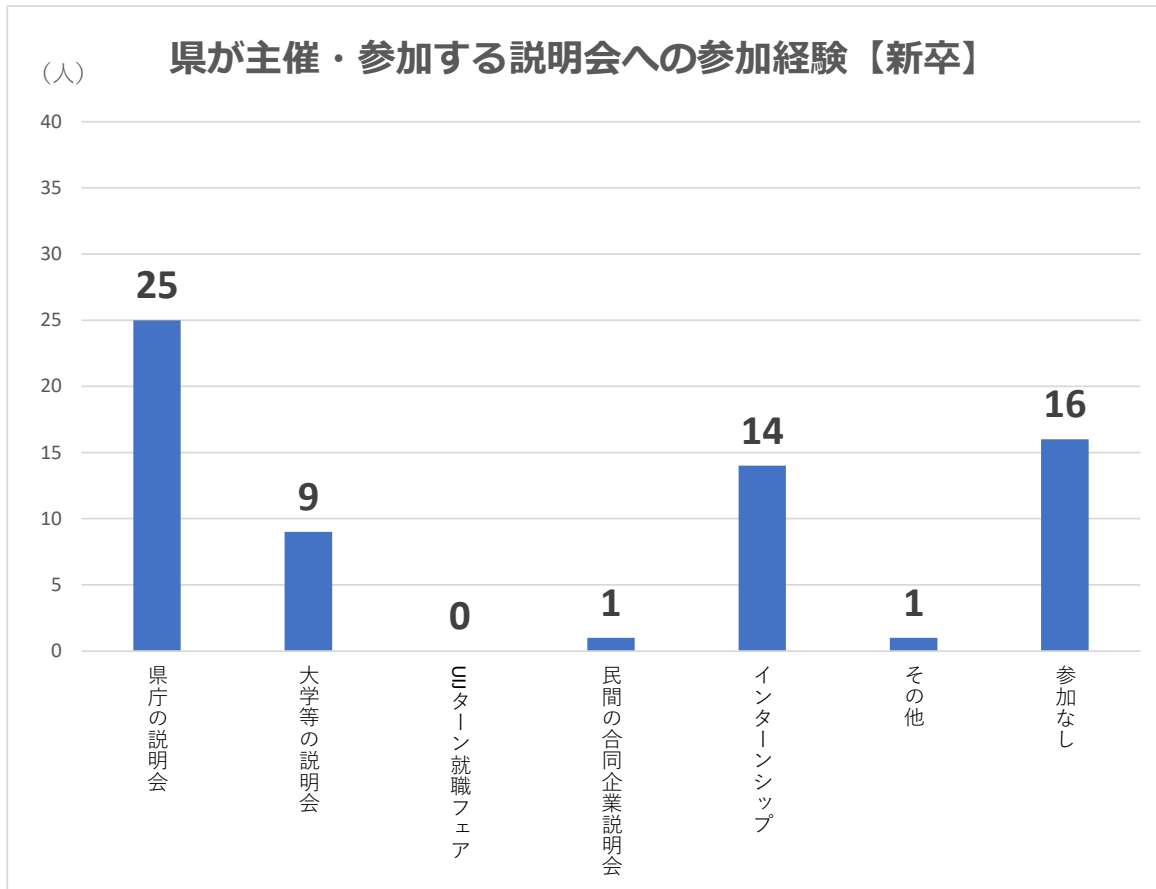
Q 1. 県職員を目指した理由は。(複数回答可)

●徳島県内で働きたかったから	(75名)	65%
●福利厚生がしっかりしているから	(37名)	32%
●安定しているから	(32名)	28%
●徳島県の発展や地域貢献に関わりたかったから	(31名)	27%
●幅広い仕事ができるから	(26名)	23%
●取り組みたい仕事だったから	(24名)	21%
●プライベートが充実できると考えたから	(18名)	16%
●専攻分野の正規職員として働けるから	(15名)	13%
●なんとなく	(2名)	2%
●その他	(6名)	5%

Q 2. 受験勉強を始めた時期は。



Q 3. 徳島県が主催・参加する説明会への参加経験は。



Q 4. 採用試験前にしておけば良かったと思う試験対策は。

【事務系】

(1) 面接・論文 【27名】

- ・県の総合計画を読んでおく。(県が力を入れていることや具体的な政策を知ることができる)
- ・勉強に力を入れることも大事だが、面接対策も早めに取り組んでおけば、筆記試験後の対策がスムーズに進むと思った。
- ・現在の県の課題や問題点などについて、自分が考える原因や解決策をもっとスムーズに答えられたらよかったと今になれば思う。

(2) 徳島県の取組・時事問題対策 【11名】

- ・知事の定例記者会見動画などの視聴
- ・徳島県の取組、他県の取組を知っておくこと

(3) 教養試験・専門試験 【6名】

- ・数的処理の勉強は早めに始めておく。
- ・英語は普段の学習の積み重ねなので、継続的にやったほうがよいと思います。

(4) その他

- ・庁舎見学
- ・エクセルの習得

【技術系】

(1) 面接・論文 【11名】

- ・小論文と面接対策は必要。

(2) 教養試験・専門試験 【8名】

- ・専門分野の勉強を早めに取り組む。
- ・英語の勉強

(3) 徳島県の取組・時事問題対策 【3名】

- ・時事問題の対策
- ・具体的な業務内容についてもっと知っていれば良かった。

Q 5. 県職員として働いてみた感想は。

(1) 職場の雰囲気がいい 【47名】

- ・職場の雰囲気が想像していたより明るく話しやすい。
- ・入庁前のイメージと比較して、職場の雰囲気がフランクな印象を受けた。
- ・とても雰囲気の良い職場で、年の近い先輩方がいるため、相談がしやすくとても恵まれていると感じる。

(2) 思ったより忙しい、大変 【16名】

- ・想像より忙しく、複雑な業務で大変だが、分からないところは質問できて相談しやすい環境。
- ・業務内容は事務作業が多くて、思ったよりもしんどいと感じた。

(3) 業務の幅が広い 【12名】

- ・同じ課内でも業務が多岐にわたっていると感じた。
- ・業務内容が思ったよりも専門的。

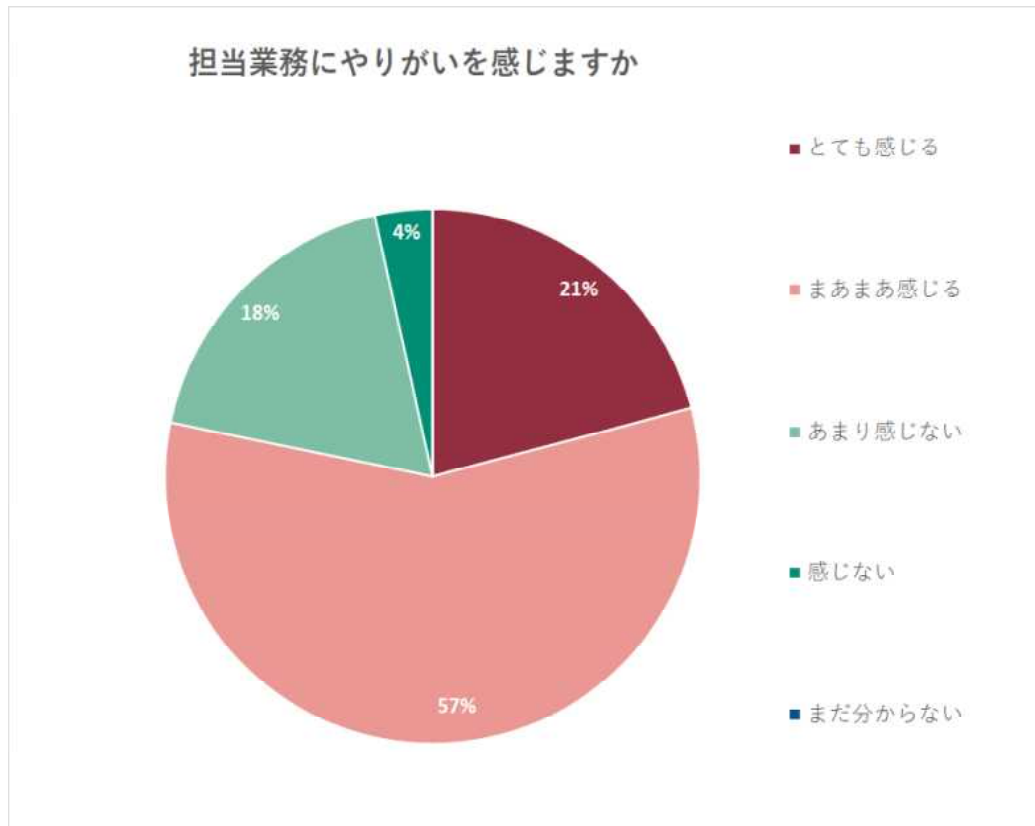
(4) 責任を感じる 【8名】

- ・1年目から事業を任されるので、責任があることを意識できる。
- ・入庁1年目から仕事を任されると聞いていたが、実際働き始めると、想定していたよりもかなり多い業務であったことに驚いた。しかし、常に職員の一員として仕事を任せてもらえることは、自分にとってもプラスであると考えている。

(5) その他

- ・服装や頭髪、ひげなどに対して、堅いイメージがあったが、民間大手よりも自由度が高いと感じる。
- ・メンター制度など先輩職員からのサポート体制が想像以上に整っていた。
- ・県民の不安解消につながる行動ができたときは、非常に達成感があった。

Q 6. 仕事でやりがいを感じたことは。



仕事でやりがいを感じたエピソードは

- ・ 県民からの相談を解決したこと。
- ・ こどもが楽しかったと笑顔が見えること。
- ・ 前職のノウハウを活かせる。
- ・ 仕事を通じて徳島県に貢献できていると実感できたとき。
- ・ 依頼や問合せの際にどうしても分からないことが出てくるので、調べることが自分のためにもなり、日々勉強になる。
- ・ 災害対応で、県民の命を守る業務を行ったとき。
- ・ 自分が関わった場所が、将来、道路など形のあるものになっていくこと。
- ・ 今までできなかった事務処理を1人でできるようになったこと。
- ・ 自分の課が関わっている事業などが、新聞やテレビに取り上げられた。

Q 7. 仕事で一番苦労したことは。

(1) 業務の量・質 【43名】

- 作業スケジュールの管理
- 事務作業をするときに、一言一句細かい点まで注意すること。
- 初めての業務ばかりで、たくさんある仕事を整理し、終わらせること。
- 担当している業務の専門性が比較的高く、勉強に苦労している。

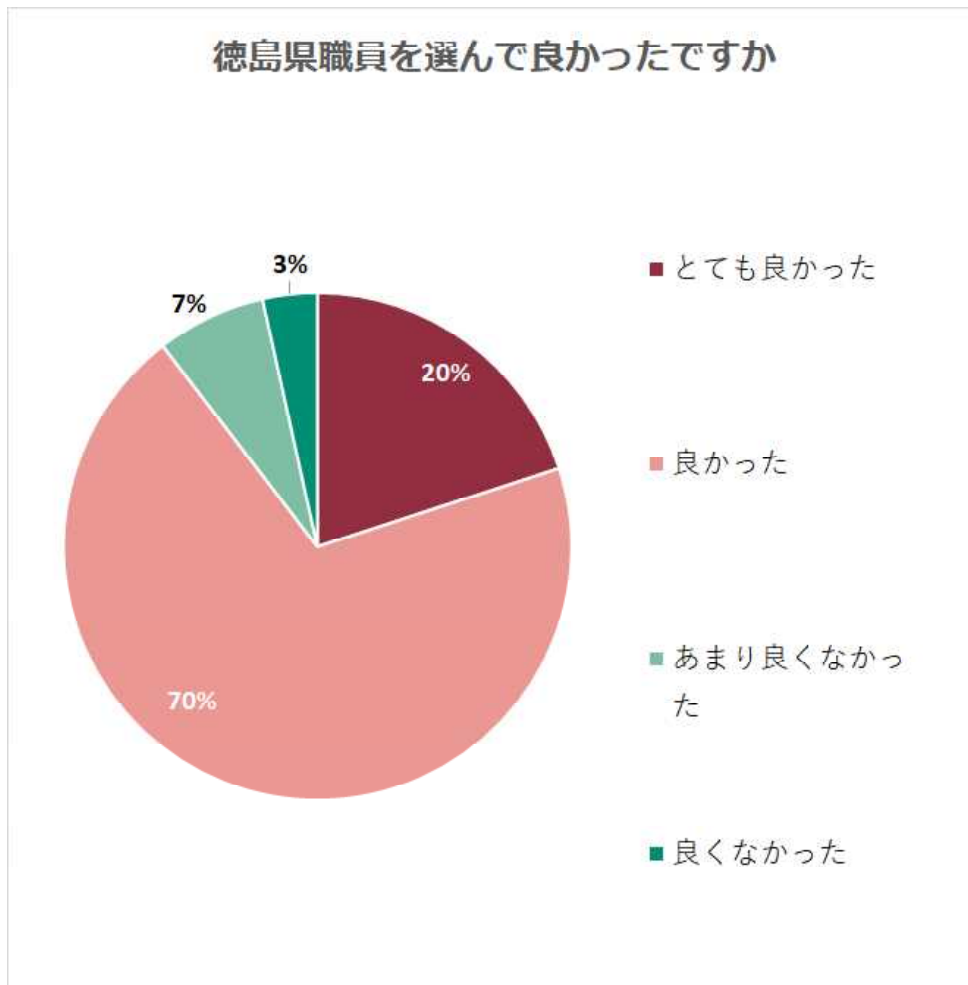
(2) 仕事を覚えること 【34名】

- 市町村や事業者などからの質問に、的確に回答できるように、担当業務について詳細に把握すること。
- 1年目でも、経験者と同等のスキルが求められたとき。
- システム操作を覚えたり、慣れること。
- ルールや手順、用語や書類など、理解するのに苦労した。
- マニュアルがないことが多く、過去の資料を参考にしてなんとか取り組んだ。
- 入庁当初は業務への理解が薄く、電話対応がうまくできなかった。

(3) その他

- 関連する制度や法規について、勉強しながら対応すること。
- 周囲との調整
- 民間とのギャップ

Q 8. 徳島県職員として働くことを選んで良かったか。



【良かった点】

- 職場の雰囲気が良い。
- 仕事を通じて、徳島の発展や地域貢献に関わることができる。
- 仕事をしながらたくさんのことを学ぶことができる。
- 幅広い業務に携わることができる。
- なじみのある土地で働くことができ、不安が少ない。
- 休みがとりやすい。
- 福利厚生が充実している。
- 今までとは違った視点で徳島を見ることができる。
- 自分をもっと成長させることができる。

【良くなかった点】

- 業務が多い。
- 給料が他企業に就職した友達より少ない。

Q 9. 職種の魅力は。

職種	回答
行政事務	• 様々な仕事を経験することができ、知識が増え自分のスキルアップにつながる。自分の得意な分野や興味がある分野を深く知ることができる。全く知らなかった分野も知ることができる。県の発展に尽力できる。 • 県民の生活に直結する仕事でやりがいがあります。 • 部署異動が数年に一度あるため、様々な知識を身につけることができる。そして得た知識、経験を活かして様々な角度から徳島県を発展させることができるところが魅力である。 • 行政事務では幅広い分野に携わることができます。また、本庁では主に予算や政策立案に関わる機会が多く、調整など大変なことも多いですが、その分やりがいを感じます。 • 幅広い業務に携わることができる。自分の興味がある分野に、今までと別の視点・立場から関わることができ、視野が広がる。 • 福利厚生が整っている。 • 1年目からしっかり仕事を任せられ、やりがいを感じることができる。意外と業務について専門的な知識が身につく。 • これまでかかわることのなかった様々な方と出会うことができるため、自分の知見・コミュニケーション能力を育むことができるのが魅力であると思います。 • 行政事務の場合、職種に制限されず希望次第で徳島県で行っている業務に幅広く携わることができることが魅力だと思います。数ある業務の中で自分が取組んでみたいこと、やりがいを持てるものを見つけることができるのではないかと思います。 • 私は行政事務で採用していただきましたが、専門職よりも福祉、経営、観光、産業のように様々な角度から業務に携わることができる点は、何かに挑戦することや様々な分野に興味がある人には、とても向いている職種なのではないかなと思います。 • 定期的な異動があり、様々な部署を経験するので、いろんなことに挑戦したいという好奇心旺盛な人にぴったりだと思います！ • 自分がこれまで徳島に住んでいて課題であると感じてきたことを改善する事業に携わることができる。 • 行政事務は県という大きな組織で幅広い分野の仕事が経験できます。県外や海外でも仕事ができることは魅力だと思います。 • 休みはしっかり取れて働きやすいと思う。 • 自分の仕事量をコントロールしやすいこと。 • 配属先に応じて、様々な業務を経験できる。様々な側面から徳島県政に関わることができることが魅力だと思う。 • どんな事業を行うにも、お金の流れを把握することはとても重要です。行政事務の仕事は、組織全体の仕組みを知り、動かしていくことのできる仕事だと思います。

電気	・ 建築設備の設計委託業務や工事の監督業務を行っており、色々な県有設備の営繕工事に携えること。 ・ 母校等に恩返しできる。
建築	・ 地域を支える仕事ができ、やりがいがあります。 ・ 同職種の先輩方は優しい。
総合土木	・ 徳島県の道路の補修、修繕や交通安全対策を行うことで、徳島県のインフラを支えるという重大な使命に大変やりがいを感じて日々仕事に励んでいます。 ・ これほど大きな予算を使う仕事は少ない。数少ない経験ができる。 ・ 生活の基盤であるインフラ整備に深くかかわることができる点。 ・ 地元農業振興に寄与している。 ・ 幅広い土木について学べる。
農業	・ 食と農業を支える重要な仕事。 ・ 農業職では、生産技術から販売戦略までトータルサポートができる。その中で、得意分野を見いだし担当になれるかも。 ・ 自然とふれあう機会が多くある。 ・ 体を動かすことができるので、デスクワークが苦手でも活躍することができます。 ・ 農業職は農家や関連機関と関わって仕事をするだけでなく、研究したり、教育に携わったりするなど、様々なことを体験することができる。そのなかで自分の得意を見つけて仕事ができるようになるのが魅力だと思われる。 ・ 農家さんと会話することが多いので、役に立てたことが実感しやすい。 ・ 農業をはじめとする一次産業は国を支える重要な仕事であり、それを支える県職員は大きな責任を負うことになる。しかし、その責任に向き合い、地域をどう導くか考えながら、現場の農家さんがより成長できるよう考え指導することは大きなやりがいを伴うと思う。徳島に思い入れがある人は、ぜひ自分が農業でこの地域を盛り上げてみせるという意気込みで農業職を目指していただきたいと思う。
林業	・ 林業職は現場に出る機会がとても多く、自然溢れる森林内でお昼を食べたり、自分の足で大地を踏みしめて仕事をする感覚は他の職種にない唯一無二の経験だと思います。 ・ 自然と触れ、山に行くことで日々のパソコン業務のリフレッシュをしながら仕事ができる。
水産	・ 地元の産業と深く関われるところ。 ・ 県民の生活に直結する業務に携わることができる。

管理栄養士	• 行政での一次予防から病院での三次予防まで、幅広く携われることが魅力だと感じています。また、職種のつながりが強く、優しい先輩方ばかりなので業務にも慣れやすかったです。
薬剤師	• 薬のことだけでなく、公衆衛生、研究、薬事など薬剤師としての幅広い知識を最大限に生かすことができる。 • 様々な業務を経験できるので自分の可能性を広げることができます。また、県民の皆様の病気を治す手助けだけでなく、病気を未然に防ぐ、健康を守ることにとも関与できることが魅力です。
化学	• 配属先がある程度決まっているため、化学職としての専門性が高められること。 • 徳島県の発展に貢献できるだけでなく、自らのスキルアップにもつながる。 • デスクワークばかりではなく、検査のための作業や機器の調整、屋外施設の整備などで体を動かす機会が多くあるところ。
心理	• 職場では多くの先輩方から幅広く学びを得られること、研修や情報などは集まりやすいため研鑽を積みやすい。また、職務では相談者の最初の入り口として機能することが多く、様々な人との関りや貴重な経験が得られる。 • いろんな知識、技術を学べることが心理職の魅力の1つだと思います。
福祉	• 色々な人の人生に関わることができる。 • 福祉職は、人と関わる仕事をしたい方は魅力に感じると思います。専門性を高めたい方にもお勧めです。 • 基本的に現場で対人援助をしていくため積極性や柔軟性が要求され、仕事量も多いが、長く頑張ればとても成長できるのではないかなと思える瞬間があること。



Q10. これから徳島県職員を目指す人へのメッセージ。

職種	回答
行政事務	・徳島県の発展に貢献したい人や様々な経験を積みたい人はぜひ県職員に。 ・とても働きやすい職場だと思います。同期にも恵まれ、とても楽しいです。 ・民間企業や他自治体での経験がある方も多く、中途入庁でもスムーズに職場になじむことができます。 ・県職員と一口に言っても、中には様々な仕事があり、どれも徳島にとって欠かせない大切な仕事でやりがいがあります。徳島が大好きという気持ちをぶつけてください。 ・良いロールモデルのみに着目せず、いろいろな先輩職員の方から実態を聞いておくと、入庁後にギャップを感じにくくなるかと感じます。 ・インターネットなどの情報収集だけでなく、県庁に実際に足を運び、働くイメージを具体的に持つと良いと思います。 ・県職員の業務は多岐にわたり大変そうなイメージがありますが、逆に数年ごとに関わる分野が変わるため、新鮮な気持ちで業務に取り組むことができる職場だと思います。一緒に働けることを楽しみにしています。 ・筆記試験対策はやればやるほど成績が伸びるので、あきらめず取り組んでほしい。 ・研修では同期と楽しい時間を過ごすことができ、先輩方も優しい人が多いです。業務は大変ですが、充実感を味わえる仕事だと思います。ぜひ県職員を目指してください。 ・これまで培ってきた経験が自分の手助けをしてくれると思います。柔軟な姿勢で多様なことに取り組んでみていただきたいです。 ・県職員の仕事は多岐にわたり、働いている中で得られる知識は自分の生活に役立つこともたくさんあります。地元徳島で働きたいなと感じたら、まずは説明会に参加してみてください。（他の自治体や国家公務員などの別機関の説明会にも積極的に参加して、自分の興味のある分野を探してみてください。）県職員として、一緒に働くことができる日を楽しみにしています。 ・福利厚生はしっかりしていて働きやすい職場だと思うので、就職活動など頑張ってください。 ・こんなことをやってみたい、今やっているこの事業に携わりたいなど、やりたいことが一つでもあった方が、やりがいを持って仕事を続けていけると思うので、何か一つでもいいので探してみてください。 ・民間に比べると、不思議なことや窮屈なことも多々ありますが、公務員の方が優れていることも当然あり、居心地はいいです。受験勉強や転職活動は大変だと思いますが、頑張ってください。 ・しっかり対策を行えば試験は突破できます。頑張ってください。 ・後悔のないよう、しっかり頑張ってください。 ・いままで自分が継続して努力してきたこと、チャレンジしてきたことを、ぜひ徳島県で生かしてください。公務員、大変だけど面白いです。

電気	・試験対策は大変だと思いますが、コツコツ勉強すれば合格できるので、頑張ってください。 ・働きやすい環境だと思います。
建築	・試験対策は早めに。 ・就職先に迷ったら、まずは徳島県職員を目指してみるといいと思います。
総合土木	・徳島県全体での活動が可能となり、いろいろな地区で成果を残せる可能性があります。 ・職場でのイベントはたくさんあります。仲間もできます。 ・ともに徳島を発展させていきましょう。
農業	・農業は今以上にもっと重要になってくる分野になると思います。そんなやりがいのある仕事は数多くないと思うので、ぜひ頑張ってください。 ・徳島県職員を目指すということは、県民の模範となり、県民を導いていくことである。徳島に思い入れがある人は、ぜひ自分こそこの県を担うリーダーになるという意気込みで県職員を志望していただきたい。 ・先輩職員も元は皆さんと同じように就職活動をして右も左も分からない一年目を経験しています。まずは試験を突破し、入庁後は私たちとともに力を合わせて徳島県を盛り上げていきましょう。
林業	・教養、専門試験の対策は早ければ早いほどいいと思います。自信がつかますし、かなり出題範囲が広いので直前で焦らなくて済みます。
管理栄養士	・保健所実習だけでは行政栄養士の魅力は伝わりきらなかったと思います。ぜひご自身でも徳島県の施策・具体的取組についてたくさん調べていただき、興味のある取組を見つけていただければ幸いです。皆様にお会いできるのを楽しみにしています。
薬剤師	・さまざまな人、物にふれることができ、自分の生き方が広がると思うのでおすすめです。 ・なりたい自分を想像しながら試験対策等頑張ってください。
化学	・自分自身の能力を磨きながら働くことができる職場です。
心理	・さまざまな県民に寄り添う中で、心理職にも多様な職員がいてこそ。強みも弱みも武器にして頑張ってください。 ・徳島県職員として一緒に働けるのを楽しみにしています。
福祉	・目標を持って取り組めることは素晴らしいことだと感じます。体調に気をつけて頑張ってください。 ・配属は入ってみてのお楽しみです。どこに行ってもきっと良い出会いや発見があるかと思いますので、ぜひ入庁して新たなチャレンジをしてみませんか！